

案 の 理 由 書

(沖縄県決定)

那覇広域都市計画中部第一流域下水道

安謝幹線は全長約 5.5km の流域下水道幹線で、勢理客ポンプ場が位置する浦添市勢理客を起点に、那覇市曙 1～3 丁目を経由後、曙ポンプ場を経て、さらに泊 3 丁目、若狭 1～3 丁目、辻 1～3 丁目を経由し南風原幹線と那覇幹線と合流して那覇浄化センターへ流入しています。

安謝幹線の勢理客ポンプ場～曙ポンプ場間是一部、圧送管となっており、地震等の災害により圧送管渠が破損した場合、下水の送水が不可能となり、多大な影響を及ぼすこととなります。

このため、災害時のリスクを分散するため、勢理客ポンプ場～曙ポンプ場間の一部区間を 2 本のルートで構成する二条化を行うこととし、都市計画決定の「3. 下水管渠」について、安謝幹線の 2 ルート目の追加決定（変更）しようとするものです。